



# ととに歩む

No.23

社会福祉法人  
中播福祉会

法人事務局

兵庫県姫路市香寺町土師 365 番地 1

TEL. 079 - 232 - 6151

FAX. 079 - 232 - 7250

新年あけましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

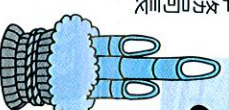
平素は、中播福祉会に対しまして、温かいご理解とご支援を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

近年、急速な少子高齢化により、今や我が国は人口減少社会へと突入し、このような社会環境の中、今まさに世界的な金融危機を迎え、雇用情勢の急激な悪化を招き、今までの資本や産業の常識では立ち行かない状況になってきております。

社会保障・社会福祉制度においても構造改革路線の一環として、諸改革が進展してきており、各分野の各論の法律のもたらす結果や将来社会への責任といったあるべき姿を描くことなく、法律の目的が予算のコントロールにあるかのような自助・自立の社会政策が市民の暮らしに大きな影を落としています。

障害者自立支援法（以下、自立支援法という）も理念や地方自治体の実施責任の明確化等の点で評価の声もある一方、十分な議論の確立がままの拙速な施行の結果、障害者、そのご家族、福祉施設関係者の不安を高め、福祉の現場でも様々な問題や課題が発生しています。岡田喜篤氏（川崎医療福祉大学長）が指摘されている「自立

## 障害者自立支援法に思うこと



香翠寮 施設長 内井 一也

社会福祉法人中播福祉会 理事・事務局長

しかも入所施設の土日は日中のサービス活動の報酬がない構造になっております。

また、自立支援法ではサービスを利用するには、「障害程度区分認定」が必要となり、介護保険制度で使用されている介護の必要性調査のための79項目に、障害特性に配慮した27項目を加えた106項目の調査項目にて障害程度が「区分1」から「区分6」に示されるものとなっていきます。この障害程度区分により、使えるサービスと使えないサービスが決まり、障害程度が重ければそれだけ使えるサービスも多くなり、報酬単価も高くなるが、利用者負担は定率なので、軽減措置はあるものの、基本的にはサービスを使うほど自己負担が高くなってきます。ここでは、障害程度の低い障害者は、本人の希望にかかわらず入所できない場合が想定されることになりました。これは、国の「地域での生活が可能な障害者は地域での自立生活」を、障害者施設を運営する中播福祉会にとって、新事業体系への移行は大きな課題であります。これは自立支援法により、平成23年度未までの間に、現在の3施設は新事業体系に移行する必要があるからです。「抜本的見直し」に期待もしながら、どの時期に新体系に移行することが利用者にとって満足度の高い選択になるのか等多様な条件を検討しているところでもあります。新体系となると、24時間のケア体制の香翠寮は、日中のサービスと居住支援（夜間のサービス）の事業を組み合わせる必要がでてきます。種別によっては新体系移行後の報酬単価が低く、

果たして障害者が自立して地域での生活が可能な条件が整っているかといえば、もちろん施設や事業所の努力を否定するものではありませんが、現実には、地域に受け皿がないと地域移行など進むはずもなく、しかもグループホームや日中サービス事業者が、定員一杯の利用者を確保してあります。

しかし平成18年12月の衆院厚生労働委員会で、厚生労働大臣は「既存の施設入所者が追い出されて行き場がないようなことは決してない」との答弁があらわれております。

また、自立支援法ではサービス活動の報酬がない構造

保しても、そのうえ運営が厳しい報酬単価により常に空床が無

いというのでは、移行は困難。現時点ではどうもそのような気がします。

香翠寮利用者の平均年齢も50歳を超え、知的障害者の早期老化や高齢化への対応については、現時点では知的障害者施設での対応と、うまくいけば介護保険制度に繋いでいくといった方策が考えられますが、今後高齢化対策は避けて通ることが出来な

い重要です。重要な課題になってくると思

今、思っていることの一端を雑駁にやや批判的に述べてきました。したが、自立支援法は「障害者が地域で安心して暮らせる社会の実現」を目指しています。法人・施設が目指すべき命題も同じであります。

自立支援法では3障害の一元化・市町村一元化・障害福祉計画・地域自立支援協議会・地域移行等評価される面や進展させていく面も多くあり、中播福祉会としても今後、地域の障害者のニーズを的確にとらえ法人構成市町をはじめ関係機関との更なる連携のもと、前進していかなばと考えております。皆様のよ



ますようお願いいたします。



# 平成20年度 香翠寮相談支援事業報告 (上半期)

## 障害児等療育支援事業 (県・指定都市・中核市事業)

この事業では、施設の有する機能を活用し、外来療育、訪問療育、施設支援の3つの側面から療育支援を行っています。また、兵庫県及び中核市(姫路市)の事業であり、受託施設は香翠寮となっておりますが、法人全体で推進体制をもって実施しております。

平成20年度 障害児等療育支援事業上半期実績表  
(平成20年9月30日現在)

事業名	姫路市 (市川町、福崎町、神河町)	県
①在宅支援訪問療育等指導事業	35件	57件
②在宅外来療育等指導事業	75件	31件
③施設支援一般指導事業	19件	16件

- ①在宅支援訪問療育等指導事業  
(ご自宅などを訪問して相談を受けます。)
- ②在宅外来療育等指導事業  
(香翠寮などに来ていただいて相談を受けたり、療育 行事に参加していただいたりします。)
- ③施設支援一般指導事業  
(障害児・者が通う保育園、学校、企業などに対して指導や助言をします。)

### ポテリング大会と食事会

場 所 和田山スーパーボウル・  
和田山町ジヤスコ内  
実施日 平成20年7月31日(木)



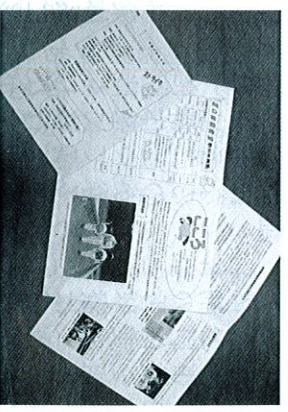
### 枝豆採りと試食会

場 所 香翠寮の畑  
実施日 平成20年10月16日(木)



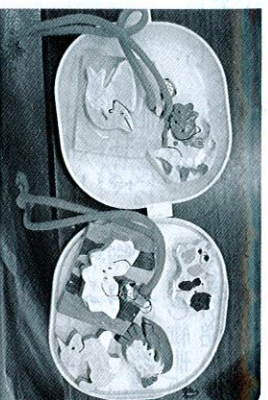
### 機関紙「こころ」発行

福祉の情報、行事のお知らせなどを障害児等療育支援事業の登録者の方にお届けしています。ご覧になりたい方は、中播福祉会各施設の窓口においてありますので、お問い合わせください。



### 夏休み体験教室 (7月～8月)

場 所 いちかわ園、いちかわ園ゆめさき分園、  
香翠寮  
内 容 木工教室、手芸教室、プール遊び、  
紙すき教室、料理教室



木工教室での作品



料理教室でお菓子作り

## 社会福祉法人 中播福祉会

### 香 翠 寮

- 【旧法施設支援事業】
- 知的障害者更生施設(入所) 定員30名
- 【障害福祉サービス事業】
- 香翠寮短期入所事業

- 泊定員(男子2名 女子2名)
- 居宅介護・重度訪問介護事業
- 【地域生活支援事業】
- 日中一時支援事業 定員 5名
- 移動支援事業
- 障害者相談支援事業
- 障害児等療育支援事業

〒679-2163  
兵庫県姫路市香寺町土師 365-1  
☎ (079) 232-6151  
FAX (079) 232-7250  
E-mail:fukushi@giga.ocn.ne.jp

### いちかわ園

- 【旧法施設支援事業】
- 知的障害者授産施設(通所) 定員35名
- 【地域生活支援事業】
- 日中一時支援事業 定員 7名

〒679-2315  
兵庫県神崎郡市川町西川辺 462-1  
☎ (0790) 26-2184  
FAX (0790) 26-2572  
E-mail:ikan2184@maple.ocn.ne.jp

### いちかわ園ゆめさき分園

- 【旧法施設支援事業】
- 知的障害者授産施設(通所) 定員15名
- 【地域生活支援事業】
- 日中一時支援事業 定員 4名

〒671-2108  
兵庫県姫路市夢前町前之庄 2203-1  
☎ (079) 337-5037  
FAX (079) 337-5039  
E-mail:ysbs037@luck.ocn.ne.jp



## 障害者相談支援事業（地域生活支援事業・市町村事業）

香翠寮では、指定相談事業者として県からの指定を受けています。また、1市3町（姫路市・市川町・福崎町・神河町）の相談窓口でもあり、香翠寮の相談支援専門員が地域の関係機関と連携をもって、障害のある方が住みなれた地域で自立した日常生活・社会生活を営めるよう、福祉に関する各種の相談に応じ、必要な情報の提供や必要な援助を行っています。具体的な事業内容は下記のとおりです。

- ◎福祉サービスの利用援助  
（様々な福祉サービスの紹介と利用に伴う申請手続きの方法などについての支援をします。）
- ◎社会資源を活用するための支援  
（日中活動をする福祉関係の事業所等の紹介、生活情報の提供をします。）
- ◎社会生活を高めるための支援  
（健康管理、趣味や余暇活動等の社会生活を高めるためのアドバイスをします。）

- ◎ピアカウンセリング  
（仲間との交流、悩みなどを仲間同士で共有し、解決していけるようなアドバイスをします。）
- ◎権利擁護のために必要な援助  
（障害のある方の人権を守る拠点としての成年後見制度等の紹介をします。）
- ◎専門機関の紹介  
（障害のある方のニーズに応じ、各種専門機関を紹介します。）

また、平成19年6月から姫路市地域自立支援協議会に、平成20年10月からは障害者等相談事業中播磨圏域担当者連絡会議に構成メンバーとして参加し、困難事例への対応のあり方に関する協議や調整、地域の関係機関によるネットワーク構築等に向けた協議などを行っています。

### 姫路市障害者相談支援センター『りんく』

平成20年10月1日、障害の種類別（身体障害・知的障害・精神障害）に関わらず障害をお持ちの方への自立支援を目的とした相談窓口が姫路市自治福祉会館に開設されました。これは姫路市が、障害者自立支援法の目的の実現化を図るとともに、障害を持つ方の福祉の向上を目指し設置したものです。指定相談支援事業者をはじめ、障害者雇用支援専門機関等のスタッフを配置し、香翠寮の相談支援専門員も窓口で対応しています。

### みどり 翠文庫



障害児教育、障害者福祉等の専門図書・DVD・ビデオ貸し出しコーナーです。  
（どなたでもご利用できますので、香翠寮までお問い合わせください。）

障害のある方や、そのご家族の不安や悩み、困っていることなど、地域の身近な相談窓口として事業を行っています。障害をもった方が地域で安心して生活できるように様々な支援をします。

- ◎日常生活で困っている事
- ◎就労や就学に関する事
- ◎就労や就学に関する事
- ◎こんな生活がしてみたい!!
- ◎福祉サービスに関する事
- ◎こんな生活がしてみたい!!

どんな小さなことでもお気軽にご相談ください。相談は無料です。秘密は厳守致しますので安心してご相談ください。電話の他、FAX、Eメールでも相談を受け付けております。

お問い合わせ 中播福祉会 香翠寮  
 ☎ (079) 232 - 6151 FAX (079) 232 - 7250  
 E-mail: fukushi@giga.ocn.ne.jp  
 いちかわ園 ☎ (0790) 26 - 2184  
 いちかわ園ゆめさき分園 ☎ (079) 337 - 5037



## 音楽療法教室のお知らせ

香翠寮相談支援事業所では、在宅の障害をもつ方とその家族、障害児（者）に関わりのある方々を対象に、音楽の特性を活かして情緒の安定、運動感覚や知的機能を改善し、心身と生活に好ましい変化を与える効果のある音楽療法を体験していただく予定です。たくさんの方々の参加をお待ちしております。

日時 平成21年1月24日（土）午後2時～午後4時30分  
 場所 姫路市香寺町香呂204-1 香寺町商工会館1階 大研修室  
 講師 南コラボねっと 京都自立支援センター代表 音楽療法士 伊藤 美恵 氏  
 締め切り 1月20日（火）（参加料、無料）  
 申し込み・問い合わせ 香翠寮 ☎ (079) 232 - 6151



# 中播福祉会

# トピックス

## ● チャレンジ!おおいた大会 ●

### 《第8回全国障害者スポーツ大会》 橋本 節子さん 出場

【香翠寮】



第8回全国障害者スポーツ大会が、平成20年10月10日～14日にかけて、大分スポーツ公園九州石油ホールを主会場とし開催されました。開会式には皇太子殿下も出席され、厳粛な雰囲気で行われ、後のアトラクションではオリンピックを思わせるほど盛大に行われました。

橋本さんはフライングデイスク (アキユラシー・デイスク) に兵庫県代表として出場し、本人の健闘も空しく、メダルを手にする事はできず寂しそうでしたが、「頑張ったな」と関係者から声をかけられると元気を取り戻し、多くの人と会話を楽しんでいます。「来年も参加する。」という意欲を持って過ごされています。

## ● 外泊旅行『東京デイズニート』を終えて ●

【いちかわ園】

実施日 平成20年10月29日(水)～30日(木)

東京デイズニートに行く日を中心待ちにし、カウントダウンまでして楽しみにしていた外泊旅行が終わりました。利用者の希望により計画したこの旅行に全員が参加できたのはとても嬉しかったです。みんな一緒に飛行機に乗り、雲の上の自分にビックリしていました。また憧れのデイズニートではたたくさんの人に圧倒されながらパレードを満喫したりと夜のデイズニートも最高でした。お土産を選ぶにも時間がわかり、翌日もホテルからデイズニート前までバスで行き、買い残していた物を買ったりして、時間が止まってくれたらと思うくらいいろいろ見えています。あつという間の2日間でしたが、みなさんの



さらさらした目が印象的で、いちかわ園に帰ってきてからも写真を見ながら今でも思い出話に花を咲かせています。この旅行を終えて、利用者の皆さんはまたひとつ大きな自信を持たれたことと思います。

## ● 鹿谷中学校生徒による訪問活動 ●

【いちかわ園ゆめさき分園】

鹿谷中学校の生徒さん数名が、授業の一環として、総合的な学習の中でのボランティア活動ということで、9月～10月にかけて計6回、ゆめさき分園を訪問し作業奉仕やレクリエーションを通じて交流を深めました。作業奉仕では、利用者の方とコミュニケーションをとりながら一生懸命に作業のお手伝いをいただきました。また、レクリエーションでは、

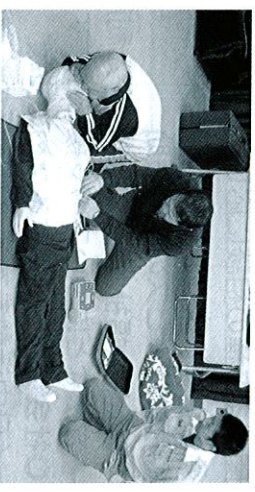
「よさこいソーラン」を踊っていただいたり、とても楽しく過ごすごうができました。ゲームでは利用者の方が興味を示すような内容を計画していただき、このような機会をおいただけだとおもいます。



## ● 普通救命講習 ●

中播福祉会の全職員が参加して、平成20年11月25日(火)・12月9日(火)と普通救命講習を受講しました。

心肺蘇生法やAEDの使用方法について、すでに訓練を受けた人も、全く初めての人も中播消防署香寺出張所の救急救命士の指導のもと熱心に訓練を行いました。香翠寮にはAEDが設置してありますが、ただ置いてあるだけでなく定期的な訓練を受けた職員により利用者の安全な暮らしを支えています。



## ● 香寺高校への訪問 ● 【香翠寮】

(香寺高校の希望いっぱい夢の国ツアー)

香寺高校では総合学科のカリキュラムの一環として社会福祉援助技術とボランティア実践の授業があります。その中の取り組みとして香寺高校の2・3年生15名ほどが6月から10月にかけて6回にわたり香翠寮に訪問され利用者とともに作業活動を行い、障害者の理解を深めつつふれあいの時を過ごしました。10月の最後の活動日に生徒と担当教諭より「このまま終わってしまうのも寂しいので、今度は香翠寮の方が香寺高校に来て交流を持ちましょう。」との案内を受けました。

11月18日に利用者14名と香寺高校へ訪問させていただきました。当日は(香寺高校の希望いっぱい夢の国ツアー)というテーマで生徒のいるような企画を通じて楽しいふれあいの一時を過ごしました。香翠寮の利用者にとっては身近にある香寺高校ですが、初めて校門の中に入り少し緊張した表情でパネラーの授業・美術・書道・音楽の授業を真剣な面持ちで見とおられたのが印象的でした。

その後、魚釣りゲームに夢中になると緊張もほぐれ、利用者や生徒の歓喜の声で会場が満ち溢れました。最後に生徒から「ソーラン節」の踊りをプレゼントされ、アングールでは一緒に楽しく踊りました。帰りのバスの中で「楽しかった。」「面白かった。」と微笑みを浮かべて感想を話していました。

最後に、今回の香寺高校訪問に特別な配慮とご協力くださった香寺高校ならびに担当教諭・生徒のみなさんに感謝いたします。有難うございました。

## ● 保護者同伴一泊旅行を実施して ●

【いちかわ園ゆめさき分園】

実施日 平成20年10月24日(金)～25日(土)  
行き先 京都・滋賀方面

(嵯峨野トロッコ列車と嵐山散策・梅小路蒸気機関車館等)

雨を心配しながらの旅行でしたが、傘をさすことなく、ゆめさき分園の旅行を歓迎するかのよう天気もよくなりました。

今回は、保護者同伴一泊旅行ということで多くの保護者の方に参加していただきました。トロッコの車窓からの景色は、紅葉には少し早かったのですが、トロッコを降りてからの嵯峨野の竹林は雨上がりにより一層緑が輝き、とても印象的でした。また梅小路蒸気機関車館では、懐かしい蒸気機関車がたくさんあり、利用者の方もすぐ興味深く見えています。目で見る景色もいいのですが、やはり食べるのが一番です。夜の宴会では、利用者の方たちが大好きなカラオケを楽しみ、時間を忘れるぐらい盛り上がりました。帰りのバスの中では、疲れを見せることなく、みんな口々に楽しかったことで話はずんずん進みます。また、次回の旅行を楽しみに、仕事を頑張ろうと話していました。

